

平成 25 年度 第 3 回 理事会 議事録

開催日時：平成 25 年 9 月 7 日(土) 13 時 00 分から

開催場所：秋臨技事務所

理事数：25 名

参加理事：14 名

委任状提出理事：10 名

計 24 名で総理事数 25 名の過半数を超えており、今回の理事会は成立した。

書記：照井金伸（県南）

議事録署名人：小山田事務局長

議事内容：小山田事務局長が進行をつとめ、資料に沿って審議された。審議内容は以下の通りである。

1、前回（5 月 26 日）の議事録の確認

前回（第 2 回理事会）の確認を行なった。

2、経過報告（5 月 26 日の理事会以降、学術を除く）

5 月 26 日 平成 25 年度第一回秋臨技通常総会

平成 22・23 年度決算再承認、平成 24 年度事業・決算承認

6 月 5 日 米坂候補を励ます会（東京） 藤田副会長

6 月 6 日 平成 24 年度精度管理調査報告会 遠藤副会長・佐藤学術部長・精度管理委員会
医師会 五十嵐先生へ（アルヴェ）

6 月 8 日 「がんささえ愛の日」（アルヴェ） 佐藤会長・遠藤副会長・菊池理事・奈良理事・
貝田理事

6 月 26 日 「21 世紀の医療を守る会」総会（保健センター） 佐藤会長

6 月 28 日 北日本支部連絡会議（札幌） 幹事：佐藤会長（欠席）

7 月 7 日 災害対策セミナー(遊学舎)・ボーリング大会 藤田副会長

7 月 13 日 県南支部研修会（湯沢） 武石支部長

7 月 15 日 「次世代がんプロ」（秋田ビューホテル） 佐藤会長

7 月 24 日 会計会議（事務所） 佐藤会長・小山田事務局長・久保田会計部長・佐藤会計理事
吉川税理士

8 月 17 日 東臨技代表者会議（仙台） 佐藤会長・佐藤学術部長

8 月 21 日 吉川税理士と面談（是正・決算に係わる費用について）（山王ふじた）
佐藤会長・小山田事務局長

8月24日 平成25年度精度管理委員会打合せ（生涯学習センター）

遠藤副会長・鎌田精度管理委員長・平成25年度精度管理委員会
平成24年度精度管理調査報告会

遠藤副会長・佐藤学術部長・平成24年度精度管理委員会
日臨技精度保証施設認証の説明 日臨技 長嶺さんの説明
「秋田県の施設認証の数を増やして欲しい。」

9月3日 秋田県医師会へ精度管理調査助成金申請（60万） 遠藤副会長・鎌田精度管理委員長

3、議題

今年度の会計チェックに係わる費用について（税理士支払い分）

毎月3万(年間36万)+決算期9~15万(3~5ヶ月)で年間45~50万円（会計面で自立できるまで）
出費について承認。

過年度決算是正に係わる費用について（税理士支払い分）

40万(22年度)+40万(23年度)+20万(24年度)で、計100万円(税別)
最大105万円の支出を承認。減額交渉を試みることに。

現在の会計状況報告（久保田会計部長）

吉川税理士作成の資料に基づき、運用と管理の方法についての説明。源泉徴収についても。

広報活動時のスタッフジャンパーとのぼり旗作成について

執行部にデザイン等を任せることで承認。ジャンパーはMとLを各5着づつ(計3万円程度)。
緑か黄緑で、秋臨技の露のマークを白抜きで入れる。のぼり旗は5本くらい(計1万5千円)。
HPのキャッチコピーを入れる。日臨技助成金から支出。

災害対策で購入する物品の具体案について（藤田副会長）

安否確認と情報連携のネットワークを構築。宮城県の方法を参考に。

YAHOOシステム（会員600名で月2万円の運営費、通常時も活用できる。）を承認。

災害支援に行く際の、車両用ステッカーとスタッフ用ベスト(3着)も購入。10万円程。

東臨技からの準備金で。

県主催震災避難者交流会での無料健康チェックについて

なるべく多くの参加を。生涯教育：基礎20点も付く。

県学会の進捗状況について（遠藤副会長、武田理事）

演題は21題、抄録集も10月の初めには配布の予定。

中学生の職業体験も実施予定。由利本荘市内の3校に案内を。

健康と臨床検査展の進捗状況について

日臨技で医師派遣の通知あるが、来年度から検討。

秋田県精度管理調査の進捗状況について（遠藤副会長）

各施設に通知を出して、10月いっぱいでの申込。試料は11月13日到着。

報告会は年度内、3月の総会時に行ないたい。病理は今回も検討中につき見送り。

一般社団法人への移行状況について

吉川税理士より：今後のスケジュールとして、9月に入り次第作業にかかり、

10月に申請まで取り付けたい。（申請期限：11月下旬。）

ピンクリボンキャンペーンへの参加について（遠藤副会長）

9月29日(日) イオンショッピングセンター(御所野)にて。病理標本やエコー写真の展示を。

その他

精度保証施設認証の件（遠藤副会長）

参加希望申込は県技師会で取りまとめる。各施設へ案内を送付する。

より多くの施設に参加を。新規、更新も。（現在、秋田県は5施設）

秋臨技だよりの発行の件（佐藤編集長）

今年度第一号を10月に。県学会の告知やピンクリボン、他に掲載希望があれば編集長まで。

叙勲の件

阿部前会長の叙勲について、平成26年春の叙勲に再申請中。

支部学会シンポジウム発表の件（小山田事務局長）

6月にアンケートを行なったが、内容を変えて再度実施する。理事宛てにメールで配信。

北日本支部学会(仙台)、式典代理出席の件

佐藤会長の代理として、藤田副会長が式典に出席する。

秋臨技入会者確認（県からの指摘事項）

入会の可否について審議するようにとのこと。入会者リスト17名を承認。

（平鹿1名が記載されておらず、確認する。）

財務状況をHPに掲載（県からの指摘事項）

平成24年度の決算報告を開示してよいか、吉川税理士に確認。

東臨技代表者会議報告

来年度から学術は停止、北日本支部に一本化。9部門からなる。

各県から部門員1名を出す、県の現部門長で良いか確認。（任期継続か後任推薦も含め）

日臨技通知伝達

生涯教育推進研修会助成金の申請は、該当年度の4月～1月開催分までを対象とする。

（年度内で会計処理を完了させる為、2月、3月開催の申請は受付できない。）

心電学会研修会(青森)の案内、秋臨技HPへの掲載はしない。（各県の判断による。）

21 世紀の医療を守る会 県民の集い

9 月 21 日(土) 大館市での開催に多くの参加を。特に近郊の方。

以上

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議事録署名人

㊟